

令和5年度第7回 市政懇談会（会議要旨）

日時	令和5年10月10日（火） 18時30分 ～ 19時30分
場所	万倉ふれあいセンター
テーマ	①地域活動の活性化 ②農業振興
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ○ 篠崎市長 ○ 万倉地区代表者（4名） 万倉地区コミュニティ推進協議会 会長、副会長 ○ 吉部地区代表者（4名） 吉部地区コミュニティ推進協議会 会長 萩ノ本梅園、魚切りの滝保存会「やよいの里」 会長 吉部地区体育振興会 会長 吉部ふれあいサポート 代表 ○ 船木地区代表者（4名） 船木地区コミュニティ推進協議会 会長、副会長 船木地区自治会連合会 会長 船木地区体育振興会 会長 ○ 市総合政策部広報広聴課、万倉ふれあいセンター、吉部ふれあいセンター、船木ふれあいセンター、北部総合支所、農業振興課、農林整備課、市民活動課
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢化で地域のイベントで人手が足りない。大学生等に、ボランティアとして参加してもらい、地域の良いところを知ってもらいたい。（万倉地区コミュニティ推進協議会副会長、萩ノ本梅園、魚切りの滝保存会「やよいの里」会長） ○ サービスラーニングを取り入れてほしい。（万倉地区コミュニティ推進協議会会長） →大学生や探究活動をしている高校生等に活動してもらえるようにしたい。地域活動の参加者にインセンティブを付与する仕組みづくりを考えている。また、地域における役職の棚卸等が必要であるが、市民活動課に相談してほしい。（市長） ○ 自治会やPTA、こども会の加入率が減って存続が危うい。個人情報保護も影響し、連絡網が作れない。（万倉地区コミュニティ推進協議会 副会長） →国の法改正により自治会長へ個人情報が提供できなくなった件については、山口県市長会において、自治会長への個人情報の提供が可能となるよう国への要望を提案した。なお、民生児童委員には個人情報を提供できるため、民生児童委員と地域がしっかりつながるようにしていきたい。（市長） ○ 主催の団体で高齢者の見守りや草刈りをしている。団体が4人体制のため新規案件の対応が難しく、活動の継続に不安を感じている。有償のため依頼者負担がある。市からの助言や助成がほしい。（吉部ふれあいサポート代表） ○ 独居高齢者の見守りに30分ごとの電力消費量が分かるスマートメーターを活用してはどうか。（船木地区コミュニティ推進協議会会長）

	<p>→色々な方法を組み合わせて高齢者の見守り体制を整えていきたい。今年度から安否確認センサーの利用者負担を無料にした。郵便局と連携した見守りも行っている。(市長)</p> <p>○ 地区要望書を2つ提出した。高齢者バス優待乗車証を厚狭・小野田へ拡大してほしい。ふれあいセンター利用料10%程度を地区へ還元してほしい。(船木地区コミュニティ推進協議会 会長)</p> <p>→地区要望書については別途文書で回答させていただくが、高齢者バス優待乗車証については、総合的に勘案したい。地域活動の助成金については、現状を確認し、よりよい形を検討していきたい。(市長)</p> <p>○ 宇部の北の玄関口である吉部小学校の彫刻が撤去されたので、新たな彫刻を設置してほしい。要望書は担当課に提出した。(吉部地区コミュニティ推進協議会 会長)</p> <p>○ 吉部のホテルまつりは、外部団体が主催しているが、今年中に吉部地区で実行委員会を立ち上げ、自然と共生が実感できるイベントを実施したい。(吉部地区コミュニティ推進協議会 会長)</p> <p>→環境学習の一環として、川の整備やホテルの幼虫の放流などを行い、関係人口を増やしながら盛り上げていくのもよいのではないかと。(市長)</p> <p>○ ノウハウがある人に支援してほしい。柵のメンテナンスや草刈りをするボランティア活動があったらいいと思う。(萩ノ本梅園、魚切りの滝保存会「やよいの里」会長、吉部地区体育振興会 会長)</p> <p>→ボランティア活動としては、自身の専門的な知識や経験を活かして取り組むプロボノ活動があるが、検討したい。(市長)</p> <p>○ 米作りにおいて、イノシシの被害に困っている。吉部にも鳥獣駆除隊がいるが、高齢化しておりすぐには動けない。(吉部地区体育振興会 会長)</p> <p>→有害鳥獣対策については、猟友会からも改善提案があった。来年度以降、持続可能な仕組みづくりに取り組みたい。(市長)</p> <p>○ 農地所有者の個人情報が出ており、太陽光業者から連絡がある。市が介入して、優良農地を確保する必要があると思う。(船木地区コミュニティ推進協議会 副会長)</p> <p>→優良農地を見極めて守らなければいけない。太陽光業者の農地買い取りについては、担当課に調べるよう指示を出している。(市長)</p> <p>○ 今年の水害について、自分自身も床上浸水したが誰も確認に来ていない。市は農地の被害状況も含め、きちんと把握しているのか。小規模農家の災害対策も含めて、農地の保全・保護に力を入れてほしい。(船木地区コミュニティ推進協議会 副会長)</p> <p>→基本的には被害を申請してもらったうえで市が調査に行く。申請してもらう必要があることをしっかり周知していきたい。(市長)</p> <p>○ 農業経営のノウハウを教える仕組みを市にしっかり整備してほしい。引退する農家をまるごと若い人に引き継いでほしい。(船木地区コミュニティ推進協議会 副会長)</p> <p>○ 農業インフラの整備を市の計画に盛り込んでほしい。(船木地区体育振興会 会長)</p> <p>→農業経営については、知恵をお借りしたい。農業インフラは、どこまで整えていく</p>
--	--

	<p>のか優先度を決めていかないといけない。国や県にも要望を出していく。(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 有帆川の様子を確認できるウェブカメラを設置してほしい。(船木地区自治会連合会 会長) <p>→県にしっかり要望していきたい。(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「くすのき号」を通学時に利用する高校生の運賃の無料化について、定期券をもっている生徒と、普段は家族の送り迎えでたまにバスで通学する生徒との間に差があるという声が届いている。(万倉地区コミュニティ推進協議会 会長)
課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○ PBL（プロジェクトベースドラーニング）やサービスラーニングなど、大学生や探究活動をしている高校生等に活動してもらおう。 ○ 特筆すべき地域活動を行っている地域への助成金について検討する。 ○ ボランティア活動（ノウハウがある人による支援）について検討する。 ○ 持続可能な有害鳥獣対策の仕組みづくりに取り組む。 ○ 太陽光業者の農地買い取りについて、引き続き調べる。 ○ 農業インフラの整備について、国や県に要望を出す。 ○ 有帆川のウェブカメラ設置について、県に要望を出す。